

- 問1 1086年から始まった院政の時期、上皇は自身の権力を支えるために、独自の軍事組織や政治基盤を整えました。これに関する当時の状況として正しい記述はどれか、次の中から選びなさい。 (2023年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|------------------------------------|
| 1. 「班田収授法」を厳格に実施し、公地公民の原則に基づく律令国家の再建を目指した | 2. 「内閣」を組織し、国務大臣を選任することで近代的な議院政治の準備を進めた | 3. 「北面の武士」と呼ばれる独自の軍事力を組織し、自らの身辺警護や寺社の強訴を防がせた | 4. 「執権」という役職を新たに設け、北条氏に政治の実務を代行させた |
|---|---|--|------------------------------------|
-
- 問2 平安時代末期、平清盛は現在の神戸市にあたる場所に位置する港を大規模に修築し、大陸との交流を盛んにしました。この港の名称と、当時行われていた貿易の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2020年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|----------------|-------------|--------------|
| 1. 博多 — 日唐貿易 | 2. 大輪田泊 — 日宋貿易 | 3. 堺 — 南蛮貿易 | 4. 長崎 — 日明貿易 |
|--------------|----------------|-------------|--------------|
-
- 問3 11世紀末、後三条天皇のあとを継いだ白河天皇は、天皇の位を退いた後も「上皇」として政治の実権を握り続けました。それまでの藤原氏を中心とした摂政や関白による政治を抑えるために始まった、この政治形態の名称を選びなさい。 (2016年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|---------|---------|
| 1. 院政 | 2. 親政 | 3. 武家政治 | 4. 摂関政治 |
|-------|-------|---------|---------|
-
- 問4 平安時代初期、遣唐使とともに唐へ渡って仏教を学び、帰国後に新しい宗派を開いた最澄と空海について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 最澄と空海は、遣唐使が停止された後に日本独自の国風文化を背景として、平仮名を用いた布教を行った。 | 2. 最澄は比叡山に延暦寺を建てて天台宗を広め、空海は高野山に金剛峯寺を建てて真言宗を広めた。 | 3. 最澄は高野山に金剛峯寺を建てて真言宗を広め、空海は比叡山に延暦寺を建てて天台宗を広めた。 | 4. 最澄は阿弥陀仏にすがる浄土宗を、空海は座禅を重視する禅宗を、それぞれ平安京の市中で広めた。 |
|---|---|---|--|
-
- 問5 平安時代に藤原氏が長期にわたって政治の実権を維持できた仕組みについて、その理由として最も適切な説明はどれですか。 (2023年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 天皇を退位させた後に上皇として院庁を開き、天皇に代わって政治の決定を下す体制を整えたため。 | 2. 地方の有力な武士団を直接組織し、反対する貴族や寺社を軍事的な力で抑え込んだため。 | 3. 自分の娘を天皇の妃とし、その子供を次の天皇に立てることで、母方の祖父や親戚として政治を補佐したため。 | 4. 地方の荘園の持ち主から土地の寄進を受け、その管理権を独占することで国家の財政をすべて掌握したため。 |
|--|---|---|--|
-
- 問6 9世紀のはじめ、遣唐使とともに唐へ渡って仏教を学び、帰国後に比叡山に延暦寺を建てて天台宗を広めた人物は誰ですか。 (2018年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 行基 | 2. 空海 | 3. 最澄 | 4. 鑑真 |
|-------|-------|-------|-------|
-
- 問7 平安時代中期、地方政治の混乱に乗じて武士団を率いて大規模な反乱を起こし、関東地方で自らを「新皇」と称した人物と、その出来事の背景として適切な説明の組み合わせを選びなさい。 (2021年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 聖武天皇：全国に国分寺を建て、仏教の力によって国家の混乱を鎮めようと試みた。 | 2. 平将門：国司などの地方官に対する不満を背景に、武士の力を結集して関東の独立を試みた。 | 3. 北条泰時：鎌倉幕府の執権として、武士の社会に適合した独自の裁判基準である御成敗式目を定めた。 | 4. 藤原頼通：摂関政治の全盛期を築き、浄土信仰に基づいて宇治の地に平等院鳳凰堂を建立した。 |
|---|---|---|--|
-
- 問8 国風文化を代表する文学作品の一つである、紀貫之の『土佐日記』に関する記述として、歴史的背景を踏まえた適切なものを選んでください。 (2022年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 全編が漢字のみで構成されており、日本で初めての体系的な法律を記録するための公的な記録として書かれた。 | 2. 武士が政治の実権を握ったことを記念し、戦いの記録を漢文で記した軍記物語の先駆けとなった。 | 3. キリスト教の布教を目的として、宣教師たちの活動をかな文字で記録した報告書である。 | 4. かな文字を用いることで、男性である作者が女性に成りすまして個人の感情や旅の様子を豊かに表現した。 |
|---|---|---|---|
-
- 問9 福島県会津地方の歴史に関する記述の中で、地元の僧・徳一（とくいつ）が教義をめぐる激しい論争を行ったとされる、天台宗の開祖は誰ですか。 (2018年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 最澄 | 2. 日蓮 | 3. 道元 | 4. 空海 |
|-------|-------|-------|-------|
-
- 問10 平安時代中期、権勢を誇った藤原頼通が、極楽浄土の様子を地上に再現するために建立した建築物を何と呼びますか。内部には定朝が制作した阿弥陀如来坐像が安置され、1994年には世界遺産にも登録されています。 (2021年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|----------|-----------|
| 1. 鹿苑寺金閣 | 2. 東大寺大仏殿 | 3. 法隆寺金堂 | 4. 平等院鳳凰堂 |
|----------|-----------|----------|-----------|
-
- 問11 11世紀半ば、社会の乱れとともに仏教の教えが衰える時代の到来を恐れる「末法思想」が広まり、阿弥陀如来を信じて死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う信仰が盛んになりました。この信仰に基づき、当時の摂政・関白の権勢を背景として京都の宇治に建立された建築物として正しいものはどれですか。 (2018年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--|---|---|
| 1. 極楽浄土の宮殿を模して造られ、阿弥陀如来像が安置された平等院鳳凰堂 | 2. 聖武天皇が国家の平安を祈って全国に建立を命じた、壮大な伽藍をもつ国分寺 | 3. 足利義満が金閣を建立したことに代表される、武家文化と公家文化が融合した北山文化の建築 | 4. 親鸞が念仏を唱えることで救われると説き、各地に広まった浄土真宗の本山寺院 |
|--------------------------------------|--|---|---|
-
- 問12 平安時代中期に、それまでの中国（唐）の影響を強く受けた文化から、日本独自の「国風文化」へと変化していった歴史的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 遣唐使の廃止によって大陸との公的な交流が途絶え、それまでに取り入れた大陸文化を日本の風土に合わせて消化・吸収する動きが強まったため。 | 2. 天台宗や真言宗といった新しい仏教が、唐の最新の文化をそのまま取り入れることを厳格に禁じたため。 | 3. 武士が政治の実権を握り、大陸の影響を受けた貴族文化に代わる、素朴で力強い文化を奨励したため。 | 4. 律令国家の仕組みが完成し、唐の制度や文化を学ぶ必要が完全になくなったため。 |
|---|--|---|--|
-
- 問13 784年に都を長岡京に移したものの、その後わずか10年ほどで再び遷都が行われました。794年に山城国に新しく造営され、それから約400年間にわたる時代の中心となった都と、その遷都を断行した天皇の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 1. 平城京と桓武天皇 | 2. 平安京と聖武天皇 | 3. 平安京と桓武天皇 | 4. 平城京と聖武天皇 |
|-------------|-------------|-------------|-------------|